

家庭学習ガイド



4年生の学習

子どものやる気を支え、

学習習慣の定着を図りましょう。

はじめに

中学年の時期は自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり「やる気」や「根気」が育つ時期で、語彙（言葉）の獲得能力が高くなり抽象的な思考ができるようになります。しかし、「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識を持つ子どもも出てくるので、自信を持たせたり意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を付けさせることが重要です。「正しい姿勢で座る」、「鉛筆を正しく持つ」、「身の回りを整頓する」などの習慣を定着させることが学習の基本となります。4年生では宿題や持ち物を点検する等の手助けがまだまだ必要ですが、徐々に自分でできるようにさせてください。また、「おかあさん教えて」、「おとうさんと一緒に考えよう」など、親子でともに学ぶ経験は、子どもたちの励みになります。学習に対する意欲は、「できた!」「わかった!」という子どもの達成感と「すごいね」「よくできたね」というほめる言葉や認める言葉によって高まります。

望ましい学習習慣を身に付けるために

- ① 学習する時間帯を決める。
- ② 学習する場の整理整頓を徹底する。
- ③ 今日やるべき課題を確認する。
- ④ 学習時は、テレビなどを消す。



学習時間のめやす 40分以上

4年生で身につけたい力

- ① 4年生で習う200字程度の漢字を読んだり書いたりできる。
- ② 相手や目的に応じて、筋道を立てて話したり、段落に分けて文章を書いたりすることができる。
- ③ 国語辞典や漢字辞典を使って調べることができる。
- ④ 割り算の意味を理解し、あまりのある割り算ができる。
- ⑤ 小数や分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑥ 面積の意味と単位を理解し、面積や角度を求めることができる。
- ⑦ 折れ線グラフの読み方や書き方が分かる。
- ⑧ 平行四辺形やひし形などの平面図形、直方体などの立体図形について理解する。



学習の進め方

- ① 学校からの手紙を渡す。
- ② 机の周りを整頓する。
- ③ テレビやゲーム、音楽を消す。
- ④ 学校の宿題をする。
- ⑤ **自主学习**をする。
- ⑦ 机の上を片付ける。
- ⑧ 次の日の準備をする。



自主学习の例



- ・ 漢字ドリルや計算ドリルの復習…間違えたところを確かめておく。
- ・ 音読…漢字を正しく、気持ちを込めて、聞いている人に意味が分かるように読む。
- ・ 読書…物語やいろいろな種類の本を読む。
- ・ 漢字の書き取り…書き順や字形、送りがなに気を付けて書く。
正しい姿勢で、丁寧にゆっくり書く。
- ・ 日記…習った漢字やかなを使って書く。出来事だけでなく、考えや意見なども加えて詳しく書く。
- ・ 国語…わからない言葉の意味を調べる。ことわざ・慣用句・故事成語を調べてみる。
漢字辞典を使って漢字調べ。詩や短歌・俳句などを読んだり作ったりする。
- ・ 算数…文章題や計算問題をつくる。身のまわりの面積や角度を調べてみる。
図形の模様づくりやしきつめをやる。今日学習した復習。
- ・ 社会…都道府県の位置や名前、県庁所在地などを覚える。
都道府県の特産物や有名なものを調べてみる。千葉県の偉人を調べてみる。
- ・ 理科…植物や生き物の観察 星や月の観察（星座を調べる）
- ・ 市販の問題集を活用する。
- ・ リコーダーの練習
- ・ 縄跳び、鉄棒、マラソンにチャレンジ
- ・ スケッチや工作にチャレンジ
- ・ パソコンを使って、検索や文字の打ち込み（家の人と相談して）